

No. 717  
2018年

6月

Japan Plywood Wholesalers Association <http://www.nichigoshonet/>

発行所：日本合板商業組合 〒101-0045 東京都千代田区神田錦町3-5-4 TEL 03 (5256) 9080 e-mail : jpwa@oboe.ocn.ne.jp

日合商の基本は『協調と連帶』

日合商は昭和52(1977)年に合板・建材を扱う流通業界の活性化と、関係官庁に意見書が提出できる組織として発足した歴史ある組織であり、業界唯一の国の認可団体です。その「会勢強化」は、業界の活性化につながるもので、また、新規会員・賛助会員の数が増えることで関係官庁への発言力も増し、社会的な影響力も拡大していくものと考えています。

大阪府北部を震源とする地震で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

2018.6.12

## 平成30年度 四国支部 総会

伊予鉄会館にて 参加 55名

村上高志支部長による開会の挨拶について第一部 総会を開催。「平成29年度事業報告の件」「平成29年度収支報告承認の件並びに監査報告」「役員改正の件」「平成30年度事業計画（案）の件」「平成30年度収支予算（案）承認の件」が審議され全会一致で承認されました。第二部 講演会は、「『働き方改革』について」を演題に、松山労働基準監督署 第二方面主任監督官 稲田裕治氏を講師に迎えて行われ、第三部 懇親会で情報交換し、親睦を深めました。



村上高志支部長が開会の挨拶



講演会 「『働き方改革』について」の講師は松山労働基準監督署 第二方面主任監督官 稲田裕治氏



第三部 懇親会 挨拶に立つ 足立建一郎理事長

2018.6.14

## 平成30年度（第15回）東関東支部 総会

ホテルグリーンタワー幕張にて 参加 60名

遠藤又四郎支部長による開会の挨拶について第一部 総会を開催。「平成29年度事業報告の件」「平成29年度収支報告承認の件及び会計監査報告」「新役員候補及び入退会報告の件」「平成30年度事業計画（案）承認の件」「平成30年度収支予算（案）承認の件」が全会一致で承認されました。第二部 研修会は、「結果を出し続ける組織のマネジメント」を講演テーマに開催、高村幸治氏を講師に迎えて行われました。第三部 懇親会で情報交換し、懇親を深めました。



遠藤又四郎支部長が開会の挨拶



研修会の講師は、(株)エナジーソース 代表取締役であり、モチベーションコンサルタント、組織育成パートナーとして活躍する高村幸治氏



2018.6.14

## 第11回 神奈川支部 通常総会

クルーズクルーズ YOKOHAMA にて 参加 51名

伊藤元二支部長挨拶について総会を開催。「平成29年度事業報告の件」「平成29年度収支報告承認並びに会計監査報告」「平成30年度事業計画（案）並びに収支予算（案）」「役員任期満了に伴う改選の件」が審議され全会一致で承認されました。



支部長挨拶に立つ伊藤元二支部長

2018.6.19

## 平成30年度北関東支部 通常総会

パレスホテル大宮にて 参加 64名

林紀尚支部長による開会の挨拶について第一部 総会・講演会を開催。総会では「平成29年度事業報告の件」「平成29年度収支報告承認の件および監査報告」「役員改正の件」「平成30年度事業計画（案）の件並びに収支予算（案）承認の件」が審議され全会一致で承認されました。講演会は、清水英雄氏を講師に迎え、「住宅産業ビジネス新次元へ働き方改革 ビジネスチャンスの時代」を演題に開催。第二部 懇親会で親睦を深めました。



林紀尚支部長が開会の挨拶



住宅業界に詳しい清水英雄氏を講師に迎えた講演会



すべては、関東大震災の復興を願う想いからはじまった。

**jutec Group**

大正12年 関東大震災

昭和8年  
ペニア商会本社社屋 東京愛宕町

# おかげさまで 95周年

JAS標語

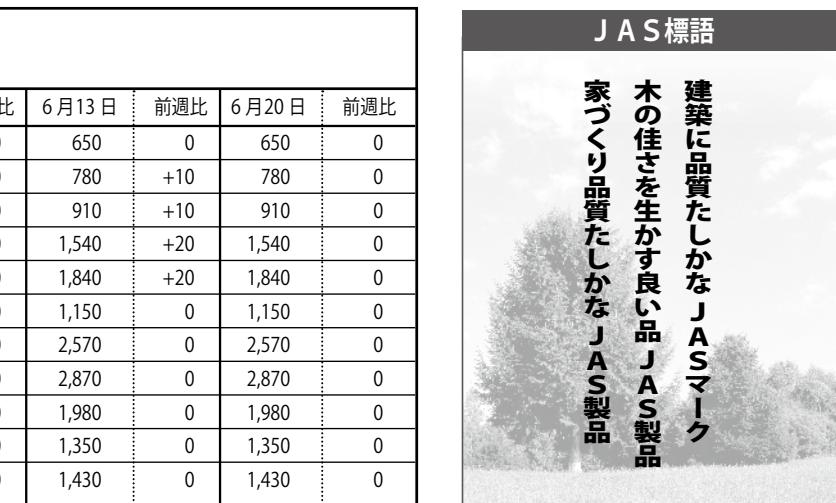
木の佳さを生かす良い品 JASマーク  
家づくり品質たしかな JAS製品

品目	5月23日	前週比	5月29日	前週比	6月5日	前週比	6月13日	前週比	6月20日	前週比
ラワン JAS F☆☆☆☆	2.3mm T2	650	+10	650	0	650	0	650	0	650
	4.0mm //	770	+10	770	0	770	0	780	+10	780
	5.5mm //	900	0	900	0	900	0	910	+10	910
	9.0mm //	1,520	+20	1,520	0	1,520	0	1,540	+20	1,540
	12.0mm //	1,820	+20	1,820	0	1,820	0	1,840	+20	1,840
針葉樹構造用(ネダノン)	F☆☆☆☆ 12mm C-D	1,150	0	1,150	0	1,150	0	1,150	0	1,150
	F☆☆☆☆ 24mm 実付	2,570	0	2,570	0	2,570	0	2,570	0	2,570
	F☆☆☆☆ 28mm 実付	2,870	0	2,870	0	2,870	0	2,870	0	2,870
	F☆☆☆☆ 9mm 3×10	1,980	+20	1,980	0	1,980	0	1,980	0	1,980
輸入・型枠用	12mm JAS 製品	1,350	0	1,350	0	1,350	0	1,350	0	1,350
輸入・構造用	F☆☆☆☆ 12mm JAS 製品	1,430	0	1,430	0	1,430	0	1,430	0	1,430

平成 30 年  
5月 28 日  
現在

事業者新認定期限更新した  
【グリーン購入法】に基づき  
27社

北海道			
北海道	-④-0006	(株)丹波屋	代表取締役 幸田 幸弘
<b>東北</b>			
東北	-④-0007	中川木材商事(株)	代表取締役 中川 賀文
東北	-③-0031	平野商事(株)	代表取締役社長 平野 治彦
<b>北関東</b>			
北関東	-④-0045	㈲塙田建材	代表取締役 安藤 清茂
<b>東関東</b>			
東関東	-④-0005	(株)ハウス・テル関東	代表取締役 尾山 勇
東関東	-③-0018	青山木材(株)	代表取締役 青山 芳忠
<b>東京</b>			
東京	-④-0004	(株)土井商行	代表取締役 土井 章男
東京	-④-0013	(株)コヤナギ	代表取締役 小柳 明
東京・新潟	-④-0025	(株)たかだ	代表取締役 高田 政俊
東京	-④-0034	ボード(株)	代表取締役社長 只腰 由紀夫
東京・山梨	-②-0132	中央ベニヤ(株)	代表取締役 早川 勝
東京・静岡	-①-0216	(株)カンセイ	代表取締役 加藤 雅紀
東京S	-④-0002	日成共益(株)	取締役社長 熊谷 和男
<b>神奈川</b>			
神奈川	-④-0002	新いすみ建装(株)	代表取締役 島田 美佐男
神奈川	-②-0028	(株)戸塙建親センター	代表取締役 鈴木 啓志
<b>中部日本</b>			
中部日本	-④-0007	ペニクス(株)	代表取締役 水越 隆之
<b>関西</b>			
関西	-④-0020	(株)アラセ	代表取締役 中村 炙輔
関西	-④-0021	林木材(株)	代表取締役 中村 伸弥
関西	-④-0022	(株)京集	代表取締役 ト部 節
関西	-④-0024	太田ベニヤ(株)	代表取締役 山田 陽之介
<b>中国</b>			
中国	-③-0054	(株)佐々木材店	代表取締役 佐々木 憲壯
<b>四国</b>			
四国	-④-0004	(株)オハラ	代表取締役 小原 啓司
<b>九州</b>			
九州	-②-0042	(株)ワタヤ	代表取締役 牛島 大造
九州	-②-0043	(株)ミヤシン建材	代表取締役 若本 哲文
九州	-②-0045	(株)ヤマワ	代表取締役 若松 英樹
九州	-②-0046	(株)キヨーエイ	代表取締役 吉原 恵美
九州	-②-0047	(株)山崎	代表取締役 潮崎 盛隆



二チハ

業界初  
変色・褪色  
30年  
保証

PREMIUM SERIES プレミアムシリーズ

住み続ける人のことを、  
考えて、考えて、考えて、  
誕生した外壁材です。

人も住まいも、長く生きていく時代。  
住まいの外壁材にも、人生に、長く寄り添う役割があると思う。  
色あせにも塗膜のひび割れにも強い進化した外壁材。  
それが、二チハのプレミアムシリーズ。

QRコード  
商品情報はコチラ

商品のお問い合わせ・ご相談は、最寄りの弊社営業所または、下記 お客様相談室へご連絡ください。  
【お客様相談室】TEL(052)220-5125 FAX(052)220-5157 【受付時間】月～金 AM9:00～PM5:00(土・日・祝日・年末年始・お盆休みを除く)  
※写真はイメージです。※1 2017年11月時点 ※2 沖縄県の物件を除く。保証書発行には諸条件がございます。

木と生きる幸福  
住友林業

木と生きる幸福。  
住友林業グループ

住友林業株式会社 〒100-8270 東京都千代田区大手町 1-3-2 経団連会館 http://sfc.jp/ FAX:03-3214-2271

FUKUVI

SILENT DROP サイレントドロップ

新しい発想の床衝撃音低減材  
**サイレントドロップ**  
もう上階の音に悩まない。

木と生きる幸福

木と生きる幸福。  
住友林業グループ

フクビ化学工業株式会社  
本社：〒918-8585  
福井県福井市三十八社町 33-66  
電話：0776-38-8013

概要

2018年4月の新設住宅着工戸数は84,226戸（前年同月比0.3%増）で10カ月ぶりの増加となった。その内、木造住宅は45,213戸（同比0.1%増）で10カ月ぶり前年数字となった。季節調整済年率換算値は99.2万戸で前月比10.9%増、先月の減少から再びの増加となる。

利用関係別では持家が 23,289 戸（前年同月比 1.9% 減）で 3 カ月連続の減少、貸家は 35,447 戸（同比 2.1% 減）で 11 カ月連続の減少、分譲は 24,904 戸（同比 5.0% 増）で先月の減少から再びの増加となった。分譲の内訳はマンションが 12,350 戸（同比 2.1% 増）で先月の減少から再びの増加、戸建ては 12,324 戸（同比 7.1% 増）と 4 カ月ぶりの増加となった。持家及び貸家は減少したが、分譲住宅が増加した為、全体で前年同月比 0.3% の増加となった。

建築工法別ではプレハブが9,879戸（同比10.8%減）で11カ月連続の減少、  
2×4は10,189戸（同比0.6%増）で3カ月ぶりの増加となった。

## 国内・外合板の供給量

4月の国内合板生産量は27.0万m<sup>3</sup>（前月比97.7%、前年同月比102.4%）と発

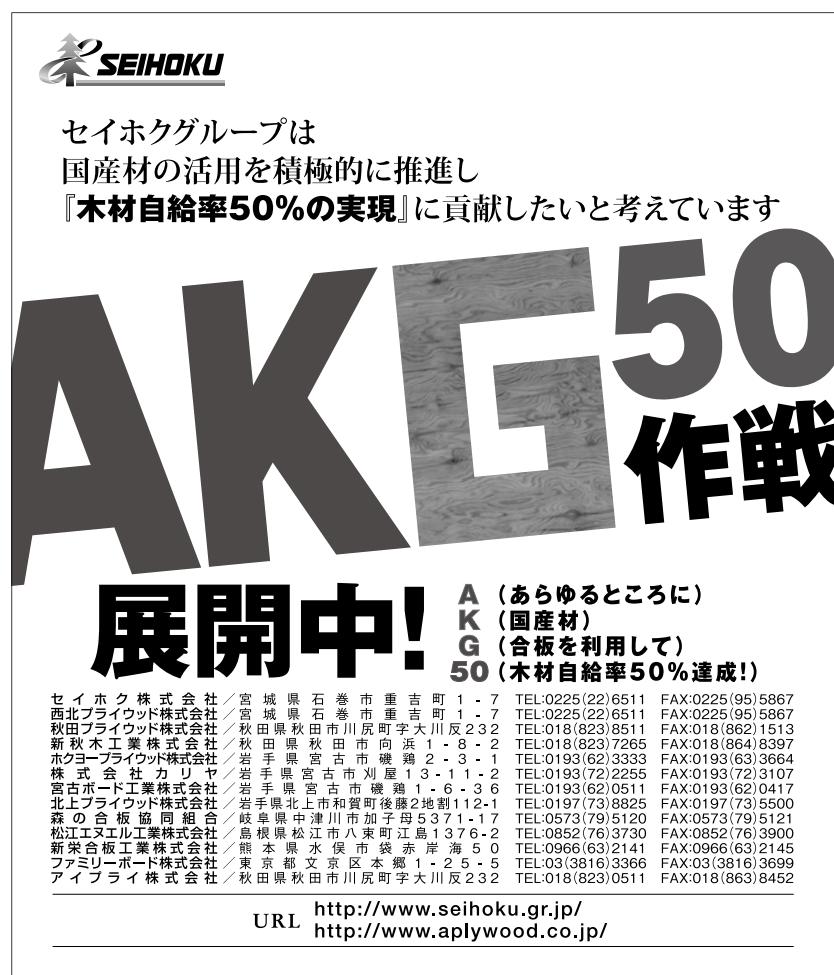
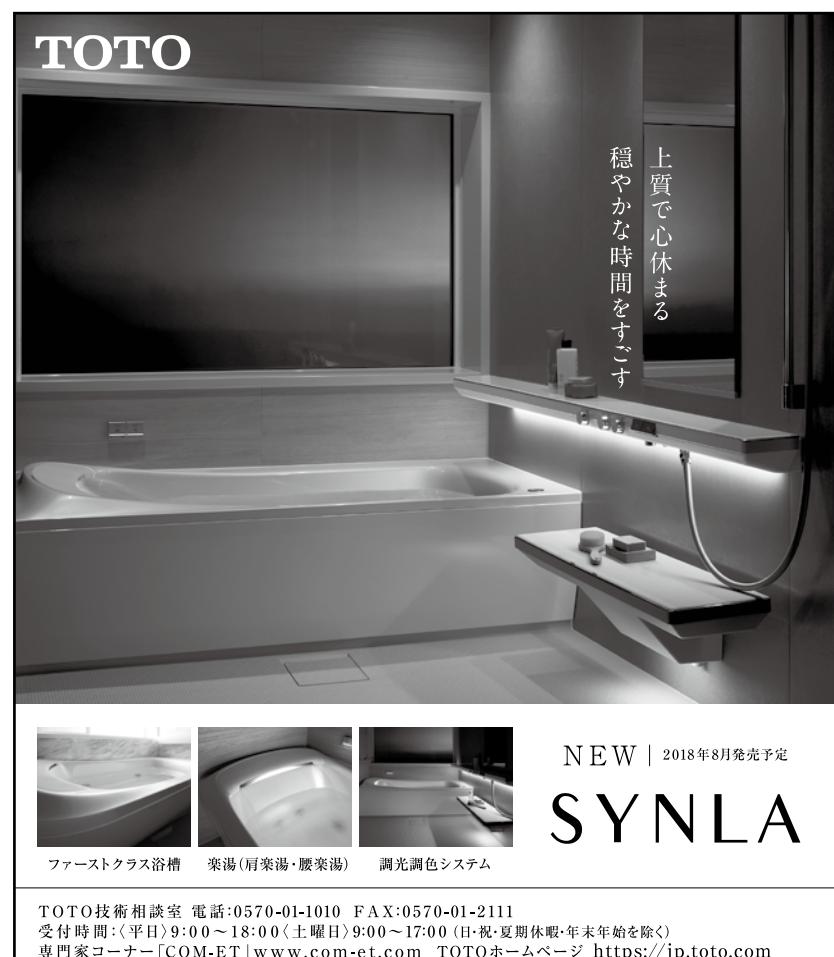
表された。その内、針葉樹合板の生産量は 26.0 万m<sup>3</sup>（同比 97.6%、103.2%）となり、出荷量は 25.1 万m<sup>3</sup>（同比 99.6%、99.5%）で在庫量は 12.8 万m<sup>3</sup>と 2 年ぶりに 12 万台まで回復した。

輸入合板の4月度入荷量は26.7万m<sup>3</sup>（前月比132.0%、前年同月比113.9%）となった。国別入荷量はマレーシアが9.4万m<sup>3</sup>、インドネシアが9.2万m<sup>3</sup>、中国が6.2万m<sup>3</sup>となっており、若干予想を上回る入荷となった。

今後の見通し

国内針葉樹合板の市況は若干落ち込んでいる動きになっているが、需給バランスは取れている。在庫量は約2年ぶりに12万m<sup>3</sup>を超えたがフロア一台板など生産アイテムが多様化する現状では決して充分でなく、生産量の0.47カ月分しか無い状態であるので、増産体制は維持され、適正水準まで持ち上げる必要があり、相場は維持されると思われる。

輸入合板はマレーシア・サバ州で原木輸出が一時禁止を打ち出したことで、今後の原木状況の不透明感が強まっており、伐採禁止が長期化すれば価格上昇や品薄なども考慮し、更に間接的にサラワク州の供給タイトに繋がることが懸念される。



2018.6.07

## 「木の総合文化(ウッドレガシー)を推進する議員連盟」第2回総会において一般社団法人 木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会から要望書を提示、日商として4項目の要望ポイントを説明

昨年4月に設立され、6月に第1回総会を行った「木の総合文化(ウッドレガシー)を推進する議員連盟」(会長:衛藤征士郎氏)が、本年6月7日に関係省庁参加の下、第2回総会を行いました。日商をはじめ木材関連業界18団体で組織する一般社団法人 木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会から提出した要望書について、各団体から要望ポイントを説明しました。

### 【日商が説明した要望ポイント4項目】

- ①国民に木材・木材利用製品活用を更に普及する為、木材利用ポイント制度の復活を行う。
- ②住宅取得に関し、生前贈与3,000万円の非課税率を恒久的に適用する。
- ③空家リニューアル促進のため、建替え条件を付した上で空家解体費用の一部補助を実施する。
- ④新築住宅の省エネ基準適合義務化を2020年とした「住宅・建築物の省エネルギー対策に関する工程表」(国交省)の通り実施する。

## 平成30年度合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修会の実施

### ●本年度も3年に1度の「合法木材認定事業者研修会」を実施いたします。

今回は、従来の研修会に併せて、登録実施機関等の専門家による「クリーンウッド(合法伐採木材)」普及促進のための説明会を実施いたします。

なお、認定事業者の研修終了者には受講証明書を発行します。

まだ認定事業者でなくても、今後、認定申請を検討される木材関連事業者にも広くご参加いただけます。

今年度の支部単位の実施計画について、ご要請・ご要望を日商本部事務局へお寄せください。

JK情報センターが分析・公表

## 平成30年度第2四半期需要動向予測調査

アンケート調査期間:平成30年4月24日~5月11日

### 工務店・販売店による需要予測

4月に国土交通省より平成29年度(4月~3月)の新設住宅着工総数は94.6万户と発表された。前年度比97.2%、直近では昨年7月より10ヶ月連続のマイナスとなった。利用関係別では持家96.7%・貸家96.0%・分譲99.7%、相続税対策などにより昨年より2ケタ成長を続けてきた貸家が大きくマイナスに転じた。供給過剰による空室率や社会問題となっている

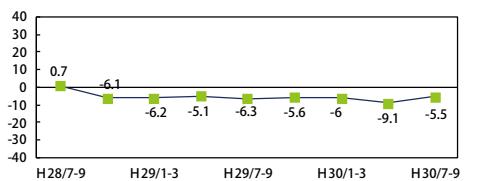
サブリース問題など今後の動向には注意が必要と考える。一方で分譲、特に戸建に関しては前期比102.3%と堅調に推移した。

平成30年第2四半期(7月~9月)の需要予測としては、前年同期比で工務店は△8.1ポイント、販売店は△5.5ポイントと共に減少予測が多く集まったが、前回調査時からは若干の回復傾向となった。地域別で見ると増加予測は工務店は近畿、四国、九州の3地域、販売店はその3地域に中国を追加した4地域と前回とほぼ同様の見通しとなった。東京五輪に関連する需要が期待できる首都圏においては東京・千葉だけが若干の回復をみせるも依然として減少回答が多い結果となった。

昨年度より引き続き充実する国策関連に住宅ローン低金利、東京五輪を控え、円安・株価高は進み、消費者マインドは着実に上向きと期待するも、輸送コストの問題と職人不足、為替と原油価格を理由に基礎資材の価格上昇が続くなど業界環境は難しいともいえる。平成31年10月予定の消費税増税による駆け込み需要は確実に起きると予想されるが、最終的にはユーザーのニーズ・嗜好が住まいに向けられるのかが重要と思われる。次回の第3四半期のアンケートでは大きな期待をもって臨みたい。

### 景気動向の推移

過去2年間の仕事量の見通しをポイントで表したグラフ



### 主要メーカーによる販売予測

主力メーカーの販売予測は前回より木質建材が大きく増加予測となった。一方で、住設機器は減少予測に寄ったのは季節要因等によりリフォーム等の需要に一服感が出た可能性もあるが総じてマイナス傾向が強い。

	増加予測	前年並予測	減少予測
合板	14.5%	75.0%	10.5%
木質建材	23.8%	34.9%	41.3%
窯業・断熱	21.6%	54.3%	24.1%
住設機器	18.1%	56.9%	25.0%

### リフォームの現状

工務店におけるリフォームの現状としては、僅かながらも物件数は減少するも物件単価は上昇傾向との回答が増えた。各種調査では、ホームセンターやインターネット販売との競合という回答で約半数となった。いずれもユーザーの目が近い所にある分野である。国策が後押しをする空き家対策によりリフォーム・リノベーションへの期待は高まるが、よりユーザーに近いところでの仕事となるため、ニーズや嗜好、住まい方を考え、量より質が求められていることの表れではないだろうか。

LIXIL

Link to Good Living



## リクシルのキッチン<リシェルSI>

システムキッチン | リシェルSI  
RICHELLE SI

株式会社 LIXIL

お客様相談センター ☎ 0120-190-521 受付時間: 平日 9:00~18:00 土・日・祝日 9:00~17:00



キッチンに、セラミックの強さと美しさ。

これまでにない使いやすさと上質さ。

あなたの料理を自由にするスマートなキッチン、誕生。



自在に使える  
「セラミックトップ」  
独自技術から生まれた、熱・  
キズ・汚れ、すべてに強い  
ワークトップ。美しさと使い  
やすさを永く保てます。



ムダなく洗える  
「ハンズフリー水栓」  
手や物を近づけると、自動で  
吐水・止水。洗い物をムダ  
なくこなし、かしこく節水し  
ます。



直感的に取り出せる  
「らくパッと収納」  
調理中、必要なツールに  
パッと手が届く。ラクに取り  
出せても大容量の人気の  
収納です。

それが、リクシルのものづくり。 MADE By LIXIL.